

令和3年6月

歌舞伎

鑑賞教室

解説「歌舞伎のみかた」 中村種之助



市川團蔵



坂東新悟



中村種之助



坂東亀蔵



中村魁春



左官長兵衛
尾上松緑

人情噺文七元結

三遊亭円朝 口演
竹柴金作 脚色
尾上菊五郎 監修

落語をもとにした
派あり笑ひありの
人情劇の傑作!



女房お兼
中村扇雀

●プログラム・歌舞伎読本付

6月2日(水) - 23日(水) 午前11時 午後2時30分開演

7日(月)・14日(月)は休演、11日(金)・18日(金)は午後2時30分開演のみ

◆ご観劇料(税込) ※障害者の方は2割引
学生: 全席1,600円 一般: 1等席(1・2階) 4,100円 2等席(3階) 1,800円

【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
0570(07)9900 / 03(3230)3000 (一部IP電話等)

【インターネット】

社会人のための歌舞伎鑑賞教室

6月11日(金)・18日(金) 午後6時開演

※演目・出演者・料金は通常の歌舞伎鑑賞教室と同様です。

6月25日(金)・26日(土) 午前11時 午後2時30分開演

神奈川県立青少年センター 紅葉坂ホール

■ご観劇料(税込) 学生: 1,600円 一般: 4,100円

【電話】チケットかながわ [午前10時~午後6時] 0570(015)415

【インターネット】 <https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

! 新型コロナウイルス感染予防の対策に、ご理解とご協力をお願いいたします。
詳細はホームページをご覧ください。

東京・半蔵門
国立劇場 大劇場
東京都千代田区幸町4-1
03-3265-7411(代表)
<https://www.ntj.jac.jp/>

主催=独立行政法人日本芸術文化振興会
後援=文化庁/東京都/千葉県/埼玉県教育委員会/神奈川県教育委員会
〈社会人のための歌舞伎鑑賞教室〉後援=一般社団法人日本経済団体連合会/公益社団法人経済同友会/東京商工会議所

National Theatre, Tokyo Presents
Kabuki Performance for Beginners June 2-23, 2021
Part I "How to Appreciate Kabuki" Part II "Experience the live performance of Kabuki"

Box Office 0570-07-9900 (10:00-18:00)
https://ticket.ntj.jac.jp/top_e.htm



三遊亭円朝 口演
竹柴金作 脚色
尾上菊五郎 監修

人情噺文七元結

国立劇場美術係 美術

二幕
四場

6月の歌舞伎鑑賞教室は、江戸の庶民の世界を涙と笑いで描く人情劇をお楽しみいただきます。
芝居の前には、「歌舞伎のみかた」と題して、あらすじやみどころ、歌舞伎の基礎知識などを、
歌舞伎俳優がわかりやすくお話しいたします。

この作品は、幕末から明治にかけて活躍した落語家・三遊亭円朝が口演した人情噺を脚色したもので、明治期の名優・五代目尾上菊五郎によって初演されました。江戸市井の人々の日常と心の機微が綴られるわかりやすい物語は、初めて歌舞伎をご覧になるお客様にも親しみやすい内容です。

左官(壁塗りの職人)の長兵衛は、賭け事と酒が好きで借金を重ね、女房のお兼と口論ばかり。年の暮れを迎え、家計の苦しさを見かねた娘のお久は、両親に内緒で長兵衛が仕事で出入りする店に行き、女主人のお胸に働かせてほしいと頼み込みます。年若いお久がつかい勤めを進んでしようという話を聞き、お胸は長兵衛を呼んで懇々と諭します。長兵衛は、心を入れ替えて働き来年の三月には迎えに来ると約束し、お久を預けて五十両の金を借ります。
夜更けの帰り道、小間物屋(装身具・化粧品・日用品などを商う店)の手代(使用人)文七が川に身を投げようとするところに、長兵衛は出くわします。店の

左官長兵衛 尾上 松 緑
女房お兼 中村 扇 雀
和泉屋手代文七 坂東 亀 蔵
葦頭伊兵衛 中村 種之助
娘お久 坂東 新 悟
和泉屋清兵衛 市川 團 蔵
角海老女房お駒 中村 魁 春
ほか

代金五十両をすり取られたらしいと、困惑しきった様子で打ち明けた文七を助けるため、長兵衛は、娘が作ってくれた金であることを告げ、五十両を与えて立ち去ります。

帰宅した長兵衛から一部始終を聞いたお兼は、賭け事で金を失ったに違いないと思い、夜通し責め立てます。しかし、朝になり文七と主人の清兵衛が尋ねて来て疑いが晴れ、物語はさらに意外な展開に……!

本作は、庶民の様子をよく捉えた写実的な演技と工夫された演出が特色で、長兵衛が娘と別れを惜しんだ後で足をしびれさせてひっくり返る可笑しみ、文七へ金をやる長兵衛の迷いと心を決める有様、夫婦喧嘩のユーモラスなやり取りなど、様々なみどころに溢れています。

長兵衛役を継承し、高い評価を得ている当代菊五郎の監修により、松緑が初役で長兵衛を勤めるのはじめ、扇雀のお兼、そして魁春のお駒など、ベテランから花形まで魅力ある顔ぶれで、心温まる舞台が繰り広げられます。

6月2日(水) - 23日(水) 午前11時 午後2時30分開演
7日(月)・14日(月)は休演、11日(金)・18日(金)は午後2時30分開演のみ
〈社会人のための歌舞伎鑑賞教室〉6月11日(金)・18日(金)午後6時開演

上演時間=約2時間
(休憩を含む)

ご来場されるお客様へのお願い

- ご入場の際、サーモグラフィによる検温を行います。発熱等の症状がある場合、入場をご遠慮いただきます。
- 列にお並びの際は、他のお客様との間隔を空けてください。
- 必ずマスクを着用願います。
- 客席、ロビー等での会話、舞台への掛け声等はご遠慮ください。
- 手洗いと手指消毒にご協力ください。
- 出演者へのプレゼント、入り待ち、出待ち、楽屋見舞い等はご遠慮ください。
- 劇場バスの運行は中止しております。

◆ご観劇料(税込) ※障害者の方は2割引
 学生:全席1,600円 一般:1等席(1・2階)4,100円 2等席(3階)1,800円
 ※学校等の団体を先行してお受けしています。ご了承ください。
 ※車椅子用スペースがございます。詳細はチケットセンターまでお問い合わせください。
 ※出演者等の変更の場合はご了承ください。

◆予約開始=5月13日(木) 午前10時
 【電話】国立劇場チケットセンター [午前10時~午後6時]
 0570(07)9900/03(3230)3000 (一部IP電話等) [ご予約はこちら](#)

【インターネット】 [国立劇場チケットセンター](#) [検索](#)

◆窓口販売開始=5月14日(金) チケット売場 [午前10時~午後6時]
 ※窓口販売用に別枠でのお取り置きはございません。

●プレイガイド=チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> e+(イープラス) <https://eplus.jp/>



6月	2	3	4	5	⑥	7	8	9	10	11	12	⑬	14	15	16	17	18	19	⑳	21	22	23	
11:00	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
2:30	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
6:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	★	-	-	-	-	-	-	★	-	-	-	-	-	

★〈社会人のための歌舞伎鑑賞教室〉

国立劇場 託児室 月・水・土・日・社会人のための歌舞伎鑑賞教室に開室 ●料金(税込):〔0~1歳〕2,200円/〔2~12歳〕1,100円/事前のご予約をお願いします。(現在、受け入れ人数を制限しております。) ●ご予約・お問い合わせ:イベント託児・マザーズ ☎0120-788-222 (受付時間)平日午前10時~12時、午後1時~5時 <http://www.mothers-inc.co.jp/>

東京・半蔵門 国立劇場 大劇場 〒102-8656 東京都千代田区準町4-1 03-3265-7411(代表) <https://www.ntj.jac.go.jp/>

神奈川 公演 6月25日(金)・26日(土) 午前11時 午後2時30分開演 神奈川県立青少年センター 紅葉坂ホール 横浜市西区紅葉ヶ丘9-1

◆ご観劇料 学生:1,600円 一般:4,100円 [税込] ◆予約開始 5月20日(木) 午前10時 ◆お問合せ 県立青少年センター ホール運営課 045(263)4475